

令和6年12月17日(火)

小規模多機能居宅介護 宍道の里

事業所名称…社会福祉法人 縁むすび福祉会 小規模多機能型居宅介護 宍道の里

サービス種類…地域密着型小規模多機能型居宅介護

会議開催日… 令和6年12月17日(火)

開催場所…小規模多機能型居宅介護 宍道の里

出席者

事業所	6 名	事業所	0 名
利用者家族	0 名	地域代表者	1 名
松江市職員	1 名	地域包括支援センター	0 名
知見を有する者	1 名	その他(理事)	0 名

議事

利用状況

登録者数	7 名	(男性 2 名 女性 5 名)
要支援1	0 名	要介護1 0 名 要介護3 0 名 要介護5 0 名
要支援2	2 名	要介護2 2 名 要介護4 3 名 申請中 0 名
平均要介護度	2.57	平均年齢 74.4 歳

曜日別利用者数

	月	火	水	木	金	土	日
通い	2	5	4	2	2	3	2
訪問	2	1	1	3	1	2	4
泊り	2	2	2	1	1	1	1

活動状況報告

- ・ドライブ(尾原ダム)
- ・干し柿作り
- ・クッキング(パフェ作り)
- ・カレンダー作成
- ・脳トレ(パズル、プリントを使う)
- ・クリスマス会に向けてサン・ちぎり絵作り(鯛)
- ・お正月飾り作り

(1)感染症対策として、マスクの装着を行っています。

季節感を感じて頂けるようにレクリエーション中心に作品が出来上がっています。
クッキング、干し柿づくり、手作りのゲームをしたり日々楽しんでおられます。
ドライブで尾原ダムへ行きました。

事故・ヒヤリ報告

事故報告： 19時の夜用パッド交換時、先にトイレで排泄をされていたが、トイレットペーパーを取りに一旦職員が退室。
戻ると同時にバランスを崩され、右側を下にして転倒された。
痛みがないかの確認をすると「大丈夫」と言われたが、左足首、右下腿を打撲、左眼の軽度発赤があった。

対策： 排泄介助をした職員はその場を離れない。
離れる場合は、ほかの職員に声を掛け応援を仰ぐ。

その他

意見交換

知見を有する者「これまで、何ヶ月に何回、施設の案内に回っておられましたか？
包括支援センター、ケアマネ機関に顔を出されたら良いと思います。
何度も回ることで、徐々に覚えてもらえると思いますよ。」

施設長「ご意見ありがとうございます。施設のことを知られないことを知り、もっと回らなければいけなかったと反省しています。」

松江市職員「小規模多機能型は支援から利用することができるので、先ほども言われたように、包括支援センターにうちの施設はこんなことをしているなどを伝えて、地道な活動にはなるかと思いますが、続けて行くことで魅力が伝わり地域の方からのご紹介に繋がっていくのではと思います。」

施設長「ご意見をいただきありがとうございます。
こちらからもっと小規模多機能のことを知っていただき、地域のかたにも知って頂けるよう頑張っていきたいといけなと痛感しました。」

地域代表者「宍道地区の高齢者の割合が3人に一人が4人に一人に迫る勢いとのことですが、当自治会においても現在はお元気であるけれども、10年で見えていくといずれご相談していくことが出てくるのではと感じています。その際に、施設の情報が分かるような形を取っていただけたらと思います。」

施設長「地元の方のお話を聞けて、とてもありがたいです。ありがとうございます。」